

(2) 各図書館の施設概要(平成30年3月31日現在)

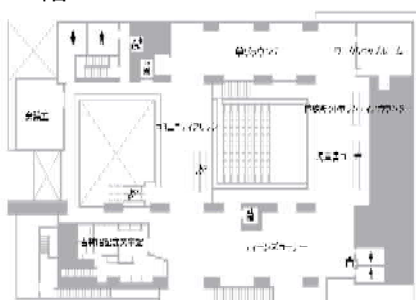
ア ゆいの森あらかわ(中央図書館)

所在地	荒川区荒川2-50-1	電話	03-3891-4349
開設年月日	平成29年3月26日	FAX	03-3891-4350
敷地面積	4,110.88㎡	建物	鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階 延床面積10,943.74㎡
交通機関	都電荒川線荒川二丁目(ゆいの森あらかわ前)停留場下車徒歩1分 東京メトロ千代田線町屋駅・京成上野線町屋駅下車徒歩8分 コミュニティバス「さくら」ゆいの森あらかわ停留所下車((土)・(日)・(祝)のみ運行)		
併設	吉村昭記念文学館(2階、3階)、ゆいの森子どもひろば(1階、2階)		
設備	点字ブロック、自動ドア、エレベータ、エスカレータ、多目的トイレ、対面音訳室、録音室、ベビーステーション、託児室、AED、発電機、備蓄倉庫		
座席数	902席(予約が必要な研究席(4階)、学習席(5階)を含む)		
無線LAN	ノートPC4台 全館無線LAN		
職員数	78名		
所蔵資料	一般書	259,367 冊	CD 10,570 点
	児童書	51,733 冊	DVD 1,515 点
	地域行政・HS資料	31,839 冊	学校教育用ビデオDVD 75 点
	雑誌	20,292 誌	視聴覚資料計 12,160 点
	新聞	48 紙	
	蔵書冊数	363,231 冊	
利用状況	平成29年度個人登録者数	20,422 人	平成29年度入館者数 690,094 人
	平成29年度貸出利用者数	198,222 人	平成29年度総個人貸出点数 764,205 点
特色	約60万冊の蔵書規模を有する区の中央図書館・吉村昭記念文学館・ゆいの森子どもひろばが一体となった、あらゆる世代が活用できる施設です。利用者が自ら学び、体験し、人と人とが交流できる、地域の文化やコミュニティの拠点づくりを目指します。また、災害時には、妊産婦や乳児を中心とした避難所として活用できるよう、免震構造を採用し、発電機や備蓄倉庫を備えています。		

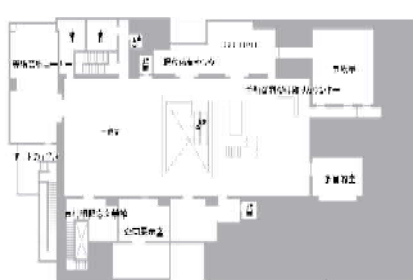
1階



2階



3階



4階



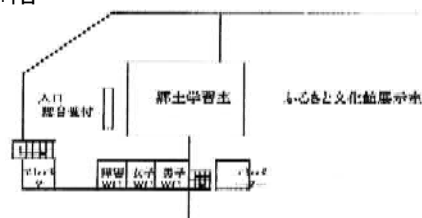
5階



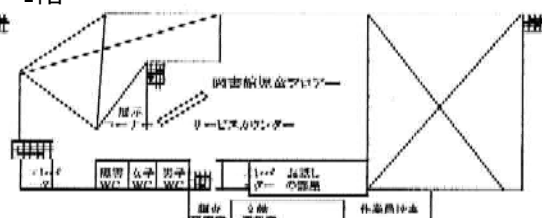
イ 南千住図書館

所在地	荒川区南千住6-63-1	電話	03-3807-9221																																
開設年月日	平成10年5月1日	FAX	03-3803-7744																																
敷地面積	2,723.96㎡	建物	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上4階、地下1階、 塔屋のうち2階、3階、4階部分 延床面積2,686.10㎡、建物合計5,270.69㎡ (荒川ふるさと文化館延床面積2,584.59㎡)																																
交通機関	JR常磐線南千住駅・東京メトロ日比谷線南千住駅・つくばエクスプレス南千住駅下車徒歩10分 東京メトロ日比谷線三ノ輪駅・都電荒川線三ノ輪橋停留場下車徒歩15分 コミュニティバス「さくら」南千住図書館停留所下車徒歩2分 都バス千住大橋停留所下車徒歩2分 京成上野線千住大橋駅下車徒歩10分																																		
併設	荒川ふるさと文化館																																		
設備	点字ブロック、自動ドア、エレベータ、多目的トイレ、対面音訳室、防音室、ベビーステーション、AED																																		
座席数	146																																		
無線LAN	ノートPC4台、LANカード4枚貸出し (平成30年4月3日より、LANカード貸出は廃止し、全館無線LAN)																																		
職員数	34名(汐入図書サービスステーション含む)																																		
所蔵資料	<table> <tr> <td>一般書</td><td>95,761冊</td><td>CD</td><td>12,358点</td></tr> <tr> <td>児童書</td><td>31,225冊</td><td>カセットテープ</td><td>1,992点</td></tr> <tr> <td>地域行政資料</td><td>5,051冊</td><td>ビデオテープ</td><td>1,799点</td></tr> <tr> <td>HS資料</td><td>47冊</td><td>DVD</td><td>1,805点</td></tr> <tr> <td>雑誌</td><td>8,500冊</td><td>16ミリフィルム</td><td>919本</td></tr> <tr> <td>新聞</td><td>11誌</td><td>学校教育用ビデオDVD</td><td>77点</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>視聴覚資料計</td><td>18,950点</td></tr> <tr> <td>蔵書冊数</td><td>140,584冊</td><td>映写機</td><td>8台</td></tr> </table>			一般書	95,761冊	CD	12,358点	児童書	31,225冊	カセットテープ	1,992点	地域行政資料	5,051冊	ビデオテープ	1,799点	HS資料	47冊	DVD	1,805点	雑誌	8,500冊	16ミリフィルム	919本	新聞	11誌	学校教育用ビデオDVD	77点			視聴覚資料計	18,950点	蔵書冊数	140,584冊	映写機	8台
一般書	95,761冊	CD	12,358点																																
児童書	31,225冊	カセットテープ	1,992点																																
地域行政資料	5,051冊	ビデオテープ	1,799点																																
HS資料	47冊	DVD	1,805点																																
雑誌	8,500冊	16ミリフィルム	919本																																
新聞	11誌	学校教育用ビデオDVD	77点																																
		視聴覚資料計	18,950点																																
蔵書冊数	140,584冊	映写機	8台																																
利用状況	<table> <tr> <td>平成29年度個人登録者数</td><td>21,573人</td><td>平成29年度入館者数</td><td>257,578人</td></tr> <tr> <td>平成29年度貸出利用者数</td><td>99,641人</td><td>平成29年度総個人貸出点数</td><td>386,224点</td></tr> </table>			平成29年度個人登録者数	21,573人	平成29年度入館者数	257,578人	平成29年度貸出利用者数	99,641人	平成29年度総個人貸出点数	386,224点																								
平成29年度個人登録者数	21,573人	平成29年度入館者数	257,578人																																
平成29年度貸出利用者数	99,641人	平成29年度総個人貸出点数	386,224点																																
特色	区立図書館の中央館機能をゆいの森あらかわに移管した後も、28万冊の蔵書を収蔵可能な中規模館として運営しています。荒川区の歴史・文化を楽しみながら学び、探究できる荒川ふるさと文化館と共同した取り組みを実施するとともに、「俳句のまち あらかわ」にちなんだ松尾芭蕉等に関連するコーナーを設置しています。																																		

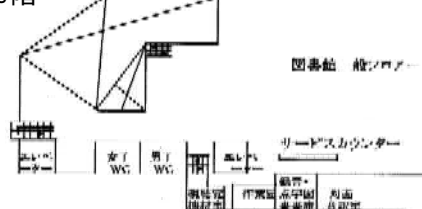
1階



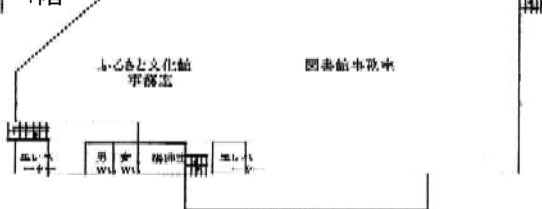
2階



3階



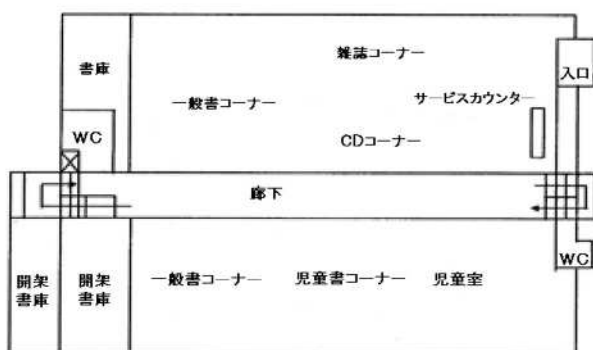
4階



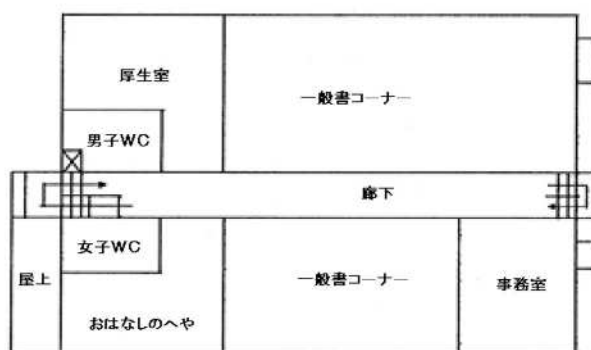
ウ 尾久図書館

所在地	荒川区西尾久3-12-12	電話	03-3800-5821																												
開設年月日	昭和46年9月23日	FAX	03-3800-5822																												
敷地面積	1,328.94㎡	建物	鉄筋コンクリート3階建 延床面積1,201.82㎡																												
交通機関	都電荒川線宮ノ前停留場下車徒歩10分 都バス西尾久三丁目停留所下車徒歩10分																														
併設	なし																														
設備	スロープ、点字ブロック、自動ドア、多目的トイレ、ベビーステーション、AED																														
座席数	135																														
無線LAN	ノートPC3台、LANカード3枚貸出し (平成30年4月3日より、LANカード貸出は廃止し、全館無線LAN)																														
職員数	14名																														
所蔵資料	<table> <tr> <td>一般書</td><td>80,489冊</td><td>CD</td><td>7,637点</td></tr> <tr> <td>児童書</td><td>23,549冊</td><td>視聴覚資料計</td><td>7,637点</td></tr> <tr> <td>地域行政資料</td><td>1,686冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>HS資料</td><td>28冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>雑誌</td><td>6,997冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>新聞</td><td>11紙</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>蔵書冊数</td><td>112,749冊</td><td></td><td></td></tr> </table>			一般書	80,489冊	CD	7,637点	児童書	23,549冊	視聴覚資料計	7,637点	地域行政資料	1,686冊			HS資料	28冊			雑誌	6,997冊			新聞	11紙			蔵書冊数	112,749冊		
一般書	80,489冊	CD	7,637点																												
児童書	23,549冊	視聴覚資料計	7,637点																												
地域行政資料	1,686冊																														
HS資料	28冊																														
雑誌	6,997冊																														
新聞	11紙																														
蔵書冊数	112,749冊																														
利用状況	<table> <tr> <td>平成29年度個人登録者数</td><td>10,106人</td><td>平成29年度入館者数</td><td>141,480人</td></tr> <tr> <td>平成29年度貸出利用者数</td><td>58,254人</td><td>平成29年度総個人貸出点数</td><td>234,213点</td></tr> </table>			平成29年度個人登録者数	10,106人	平成29年度入館者数	141,480人	平成29年度貸出利用者数	58,254人	平成29年度総個人貸出点数	234,213点																				
平成29年度個人登録者数	10,106人	平成29年度入館者数	141,480人																												
平成29年度貸出利用者数	58,254人	平成29年度総個人貸出点数	234,213点																												
特色	区の北西部に位置し、尾久八幡神社や東京女子医大東医療センターに近く、閑静な住宅街の中にあり、小庭園もあって緑に囲まれた環境にあります。自然科学、医療、言語、海外文学などの図書を多く所蔵しています。3階の独立した学習室は、窓を大きくとってあり、開放的で人気があります。 なお、尾久図書館については、現在、尾久地域に設置を計画している宮前公園の中に、地域のシンボルとなるような建物として整備する予定です。																														

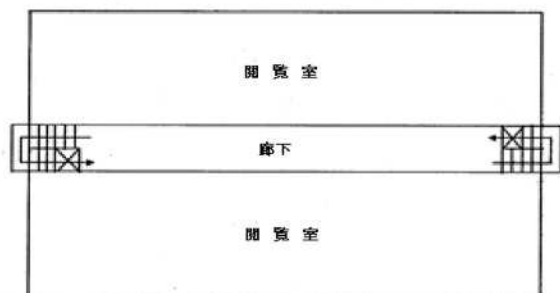
1階



2階



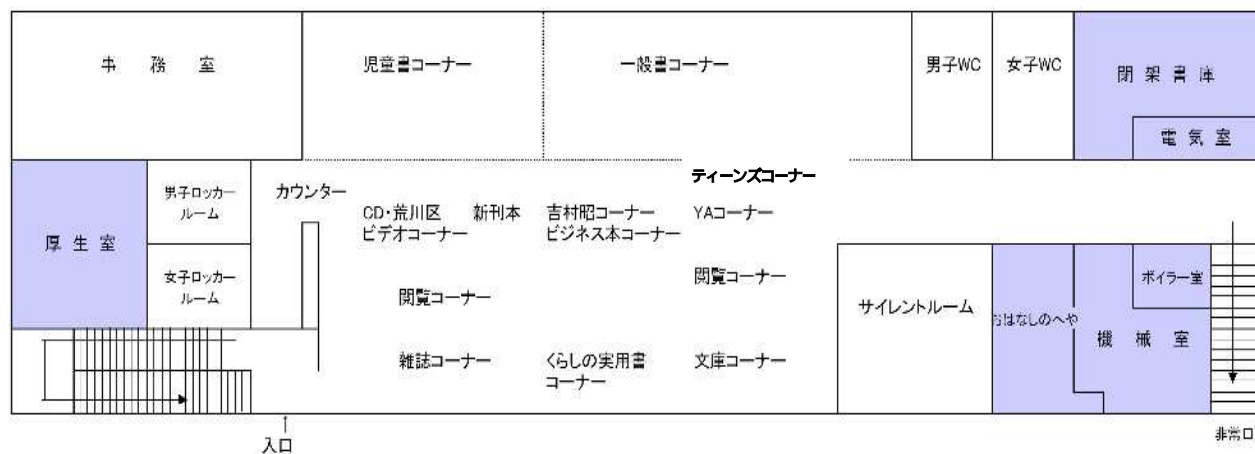
3階



エ 町屋図書館

所在地	荒川区町屋5-11-18	電話	03-3892-9821																												
開設年月日	昭和51年10月1日	FAX	03-3892-9822																												
敷地面積	都営住宅敷地内	建物	鉄筋コンクリート3階建内2階部分 延床面積1,045.44㎡																												
交通機関	東京メトロ千代田線町屋駅・京成本線町屋駅下車徒歩20分 都電荒川線町屋駅前停留場下車徒歩20分 都バス原中学校入口停留所下車徒歩3分																														
併設	原保育園、都営住宅																														
設備	スロープ、車椅子昇降機、呼び出し用チャイム、ベビーステーション、AED																														
座席数	95																														
無線LAN	ノートPC3台、LANカード3枚貸出し (平成30年4月3日より、LANカード貸出は廃止し、全館無線LAN)																														
職員数	14名																														
資料・機材	<table> <tr> <td>一般書</td><td>83,491 冊</td><td>C D</td><td>7,627 点</td></tr> <tr> <td>児童書</td><td>25,864 冊</td><td>視聴覚資料計</td><td>7,627 点</td></tr> <tr> <td>地域行政資料</td><td>1,730 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>H S 資料</td><td>24 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>雑誌</td><td>7,874 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>新聞</td><td>11 紙</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>蔵書冊数</td><td>118,983 冊</td><td></td><td></td></tr> </table>			一般書	83,491 冊	C D	7,627 点	児童書	25,864 冊	視聴覚資料計	7,627 点	地域行政資料	1,730 冊			H S 資料	24 冊			雑誌	7,874 冊			新聞	11 紙			蔵書冊数	118,983 冊		
一般書	83,491 冊	C D	7,627 点																												
児童書	25,864 冊	視聴覚資料計	7,627 点																												
地域行政資料	1,730 冊																														
H S 資料	24 冊																														
雑誌	7,874 冊																														
新聞	11 紙																														
蔵書冊数	118,983 冊																														
利用状況	<table> <tr> <td>平成29年度個人登録者数</td><td>8,599 人</td><td>平成29年度入館者数</td><td>108,001 人</td></tr> <tr> <td>平成29年度貸出利用者数</td><td>47,671 人</td><td>平成29年度総個人貸出点数</td><td>184,200 点</td></tr> </table>			平成29年度個人登録者数	8,599 人	平成29年度入館者数	108,001 人	平成29年度貸出利用者数	47,671 人	平成29年度総個人貸出点数	184,200 点																				
平成29年度個人登録者数	8,599 人	平成29年度入館者数	108,001 人																												
平成29年度貸出利用者数	47,671 人	平成29年度総個人貸出点数	184,200 点																												
特色	階下には原保育園、前には原中学校、隣には公園、近くには隅田川・都立尾久の原公園・首都大学東京健康福祉学部があります。保育園・中学校と連携した事業を進めたり、公園でおはなし会を実施するなど、立地を生かした取り組みを進めています。 ワンフロアで明るく、文庫本、技術、環境、産業、日本文学などの図書を多く所蔵しています。																														

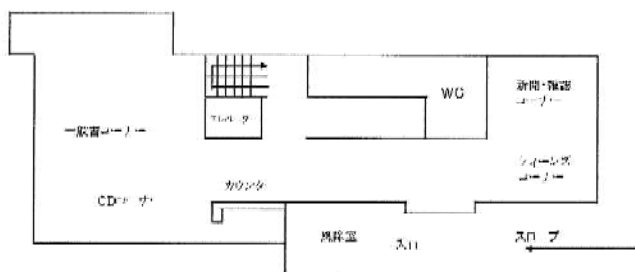
2階



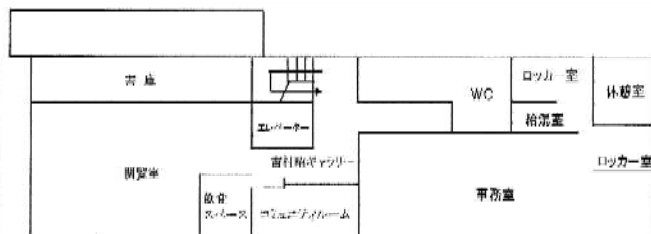
オ 日暮里図書館

所在地	荒川区東日暮里6-38-4	電話	03-3803-1645																												
開設年月日	昭和54年6月11日	FAX	03-3803-1646																												
敷地面積	893.92㎡	建物	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建 延床面積1,369.66㎡																												
交通機関	JR 山手線・常磐線 京浜東北線日暮里駅下車徒歩10分 JR 常磐線三河島駅下車徒歩8分 京成本線日暮里駅下車徒歩10分 都バス大下停留所下車徒歩7分																														
併設	なし																														
設備	スロープ、点字ブロック、自動ドア、エレベータ、多目的トイレ、ベビーステーション、コミュニティルーム、飲食スペース、AED																														
座席数	131(平成30年4月21日現在)																														
無線LAN	ノートPC3台、LANカード3枚貸出し (平成30年4月3日より、LANカード貸出は廃止し、全館無線LAN)																														
職員数	20名(冠新道図書サービスステーション含む)																														
資料・機材	<table> <tr> <td>一般書</td><td>54,854 冊</td><td>CD</td><td>5,995 点</td></tr> <tr> <td>児童書</td><td>24,829 冊</td><td>視聴覚資料計</td><td>5,995 点</td></tr> <tr> <td>地域行政資料</td><td>2,067 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>HS資料</td><td>24 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>雑誌</td><td>4,562 冊</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>新聞</td><td>11 紙</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>蔵書冊数</td><td>86,336 冊</td><td></td><td></td></tr> </table>			一般書	54,854 冊	CD	5,995 点	児童書	24,829 冊	視聴覚資料計	5,995 点	地域行政資料	2,067 冊			HS資料	24 冊			雑誌	4,562 冊			新聞	11 紙			蔵書冊数	86,336 冊		
一般書	54,854 冊	CD	5,995 点																												
児童書	24,829 冊	視聴覚資料計	5,995 点																												
地域行政資料	2,067 冊																														
HS資料	24 冊																														
雑誌	4,562 冊																														
新聞	11 紙																														
蔵書冊数	86,336 冊																														
利用状況	<table> <tr> <td>平成29年度個人登録者数</td><td>12,345 人</td><td>平成29年度入館者数</td><td>133,330 人</td></tr> <tr> <td>平成29年度貸出利用者数</td><td>63,395 人</td><td>平成29年度総個人貸出点数</td><td>204,940 点</td></tr> </table>			平成29年度個人登録者数	12,345 人	平成29年度入館者数	133,330 人	平成29年度貸出利用者数	63,395 人	平成29年度総個人貸出点数	204,940 点																				
平成29年度個人登録者数	12,345 人	平成29年度入館者数	133,330 人																												
平成29年度貸出利用者数	63,395 人	平成29年度総個人貸出点数	204,940 点																												
特色	学生や仕事帰りの方によく利用されています。経済、民俗、ハングル図書などを多く所蔵しています。2階には、荒川区出身で区民栄誉賞を受賞した作家・吉村昭氏の著作や写真、自筆原稿などを展示した「吉村昭ギャラリー」があります。平成25年6月には、天皇陛下の行幸を賜り、吉村氏の震災関連の資料展示をご覧いただきました。 平成30年4月21日にリニューアルオープンし、飲食スペース等を新設しました。																														

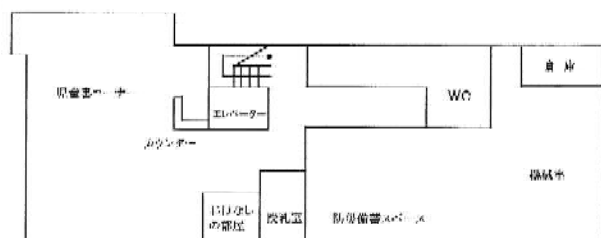
1階



2階

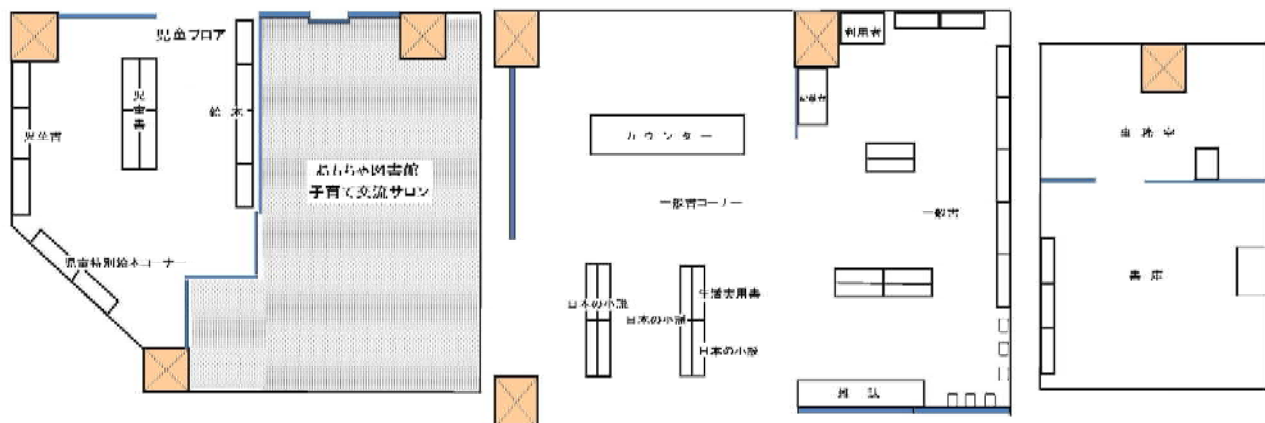


地階



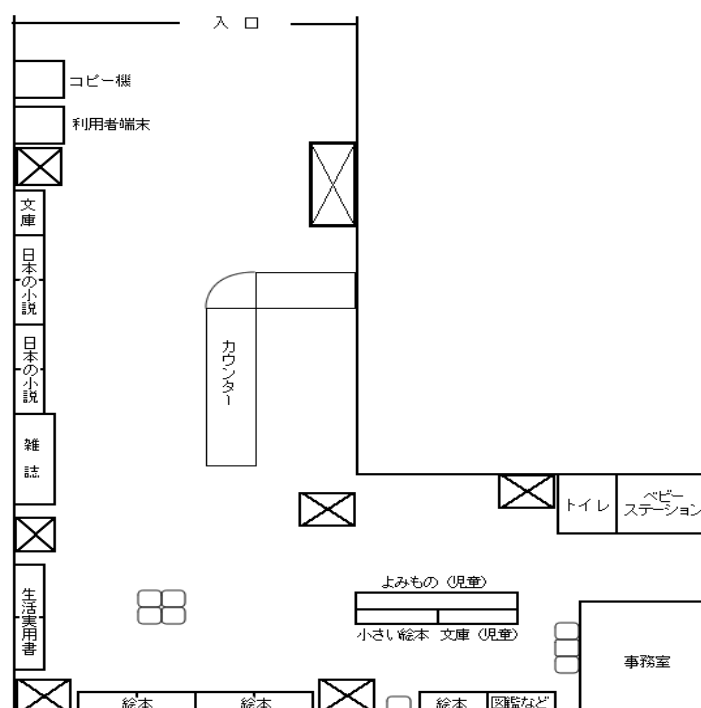
カ 汐入図書サービスステーション

所 在 地	荒川区南千住8-12-5 - 114 べるぽーと汐入東館1F	電話	03-3807-8130	
開設年月日	平成19年9月8日 (平成22年12月18日拡張) (平成25年10月1日拡充)	FAX	03-3807-8130	
		建物	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階のうち1階 延床面積124.07㎡ (既存部分68.85㎡、拡張部分25.32㎡、 拡充部分29.90㎡)	
敷地面積	べるぽーと汐入東館内			
交通機関	JR 常磐線南千住駅・東京メトロ日比谷線南千住駅・つくばエクスプレス南千住駅下車徒歩 15 分 都バス南千住汐入・はなみずき通り中央停留所下車徒歩 2 分 京成上野線京成関屋駅・東武伊勢崎線牛田駅下車徒歩 10 分			
併 設	なし			
設 備	なし			
座 席 数	8			
無線 LAN	なし			
職 員 数	南千住図書館に含む			
所蔵資料	一般書	7,965 冊	CD	0 点
	児童書	5,656 冊	視聴覚資料計	0 点
	地域行政資料	166 冊		
	HS資料	0 冊		
	雑誌	418 冊		
	新聞	0 紙		
	蔵書冊数	14,205 冊		
利用状況	平成29年度個人登録者数	5,010 人	平成29年度入館者数	165,892 人
	平成29年度貸出利用者数	59,223 人	平成29年度総個人貸出点数	176,552 点
特 色	南千住図書館から遠い汐入地域の区民に対する図書館サービスの充実と、急増する子育て世代の教育環境の整備のために、べるぽうと汐入商店街振興組合の空き店舗を借りて、南千住図書館の分室として活動しています。 絵本や実用書、小説が主体の小規模な分室ですが、区内の図書館の資料を取り寄せ、ここで借りて、ここに返すことができます。拡張した児童フロアは、荒川区社会福祉協議会が運営する「汐入おもちゃ図書館・子育て交流サロン」と隣接しています。			



キ 冠新道図書サービスステーション

所在地	荒川区西日暮里6-25-14	電話	03-3800-3321
開設年月日	平成21年11月14日	FAX	03-3800-3321
敷地面積	マンション兼店舗ビル内	建物	鉄筋コンクリート造地上6階のうち1階 延床面積181.44㎡
交通機関	JR 山手線・京浜東北線西日暮里駅・東京メトロ千代田線西日暮里駅下車徒歩15分 都バス西日暮里六丁目・新三河島停留所下車徒歩2分 京成上野線新三河島駅下車徒歩5分 日暮里舎人ライナー西日暮里駅下車徒歩12分		
併設	なし		
設備	スロープ、自動ドア、ベビーステーション、AED、多目的トイレ		
座席数	11		
無線LAN	なし		
職員数	日暮里図書館に含む		
所蔵資料	一般書	6,032 冊	C D 0 点
	児童書	4,948 冊	視聴覚資料計 0 点
	地域行政資料	112 冊	
	H S 資料	0 冊	
	雑誌	471 冊	
	新聞	0 紙	
	蔵書冊数	11,563 冊	
利用状況	平成29年度個人登録者数	2,440 人	平成29年度入館者数 63,006 人
	平成29年度貸出利用者数	32,714 人	平成29年度総個人貸出点数 104,366 点
特色	日暮里図書館から遠い西日暮里地域の区民に対する図書館サービスの充実のために、冠新道商興会に面するマンション兼店舗1階の一室を借りて、日暮里図書館の分室として活動しています。 絵本や実用書主体の小規模な分室ですが、区内の図書館の資料を取り寄せ、ここで借りて、ここに返すことができます。ベビーステーションを設置し、子ども連れの利用にも便利なため、多くの親子連れの方にご利用いただいています。		



(3) 図書館施設の充実に向けて

ア 新たな尾久図書館の建設

新たな尾久図書館は、平成32年度の開館を目指し、宮前公園から図書館内に気軽に立ち寄れる滞在型の図書館として整備を進めています。

館内には全世代が集える「ひろば」を整備し、新しい本やさまざまな人と出会う「世代間の交流」を推進します。

○コンセプト

・日常的に利用できる身近な図書館

尾久の特色を活かしつつ、日常的に利用できる身近な図書館を目指します。

・地域における生涯学習活動の拠点

地域に関する資料、荒川区や地域にゆかりのある文学作品・文化芸術の選定・収集。

・地域内の小・中学校、幼稚園、保育園、ひろば館、ふれあい館、高齢者施設等との連携・交流の拠点

子どもから高齢者まであらゆる区民の方が読書に親しめる機会の提供及びネットワークの充実

・地域交流や情報収集・発信の拠点

区役所各部課と連携した取組の提供や、図書館ボランティアをはじめとする地域活動拠点



新しい図書館ができる宮前公園は、西尾久と東尾久に位置する都市計画公園です。新たな尾久図書館と同じく平成32年度の完成を目指しています。宮前公園は、防災公園としての性格を持ちつつ、保育園、テニスコートも併せて整備されることになっています。

○スケジュール

平成30年度	実施設計・建設工事(予定)
平成31年度	建設工事・竣工(予定)
平成32年度	開設(予定)

イ ゆいの森あらかわ

平成29年3月26日に開館したゆいの森あらかわは、中央図書館・吉村昭記念文学館・ゆいの森子どもひろばが、一体となった、あらゆる世代が活用できる施設です。利用者が自ら学び、体験し、人と人とが交流できる、地域の文化やコミュニティの拠点づくりを目指します。

○中央図書館機能

区の中央図書館と位置づけられる図書館は、約60万冊の蔵書規模の書架や900席を超える座席を備え、全ての世代の読書活動や課題解決の支援と、地域文化の情報発信の拠点とします。

- ・様々な課題解決を支援するレファレンスカウンターやビジネス支援カウンター、時事に沿った特集コーナー等の設置
- ・赤ちゃんから高齢者までだれもが楽しめる絵本館
- ・屋外テラス席や会話を楽しめるグループ席、静かに過ごせる緑陰読書席などの座席

○吉村昭記念文学館機能

荒川区出身で「戦艦武蔵」や「三陸海岸大津波」、「ボーツマスの旗」などで著名な小説家、吉村昭氏(昭和2年～平成18年)を紹介する吉村昭記念文学館は、吉村文学の魅力を広く発信し、その精神を次代へと引き継ぐこと、また、吉村文学をきっかけとして区の文化の更なる振興へとつなげる場を目指しています。

- ・生い立ちから「戦艦武蔵」発表までを時期別に紹介するほか、主な作品の舞台や取材地、作品に描かれたふるさと荒川区、妻であり作家の津村節子氏の文学世界等を紹介
- ・吉村氏の書斎を再現し、作品執筆の臨場感を演出
- ・紹介映像等の閲覧、展示解説等の実施
- ・企画展示室は、館全体の展示等のスペースとしても活用

○ゆいの森子どもひろば機能

親子の安全な遊び場と小・中学生の居場所を中心に、科学実験やワークショップ等を通じて子どもたちの夢や生きる力を育みます。

- ・「体験キット」や「ワークショップ」等で、遊びから学びへとつなげる多様な体験事業を提供
(体験事業例: 星空学習、環境学習、科学実験)
- ・安全な居場所として、乳幼児向けや小中学生向けの交流遊び場を提供
- ・乳幼児を対象に時間単位の託児を実施

○防災機能

災害時に妊産婦や乳児を中心とした避難所として活用します。

- ・乳児等の避難所対応に必要な備蓄品のほか発電機を準備
- ・平常時から避難訓練、避難所開設訓練等を実施
- ・発災直後からこころのケア等、様々な課題に沿った本の提供体制を準備

○その他の機能

利便性の向上のため、その他様々なサービスを実施します。

- ・館内の本を持って入れるカフェ
- ・館内の全てのフロアに無線LANを完備
- ・インターネットで学習席やイベントを簡単予約
- ・新聞記事が検索できるデータベースの提供
- ・自動貸出機や読書履歴印刷機の設置

○平成 29 年度のイベント

・ゆいの森ホール(ゆいの森あらかわ主催・共催)

【平成 29 年】

- 4月 1日 ガリレオ工房の理科読ショー『「光とかげ」はすてきなともだち』NPO法人ガリレオ工房理事長 滝川洋二氏
- 8日 講演会「明日を豊かに生きる - ゆいの森は自分探しの宝島 - 」ノンフィクション作家 柳田邦男氏
- 15日 講演会「立ち上がって生きる勇気を与える図書館—2001年公開ジブリ映画『千と千尋の神隠し』を参考に—」聖学院大学理事長 阿久戸光晴氏
- 22日 講演会「事実のおもしろさ、嘘のおもしろさ - 北海道・樺戸監獄をめぐるドラマ - 」跡見学園理事長 森鷗外記念館(津和野)館長 山崎一頼氏
- 23日 おたのしみ会「絵本ヨガ」
- 5月 5日 講演会「地球目線を育もう」京都造形芸術大学教授 竹村真一氏
- 13日 講演会「文化を楽しむ - 博物館の成り立ちや楽しみ方 - 」東京国立博物館長 銭谷眞美氏
- 23日 講演会「俳句の魅力について」現代俳句協会 会長 宮坂静生氏
- 7月17日 吉村昭記念文学館・日本文藝家協会共催シンポジウム「漂流民から始まった対外関係 - 吉村昭を再読する - 」作家・翻訳家・漂流者を含む日米交流史研究家 フレデリック・ショット氏、作家 石田千氏、作家 関川夏央氏
- 29日 エイケン夏休みアニメ上映会「ぼのぼの」
- 8月 5日 「星空朗読・演奏会 ほし×こえ×おと」池田洋子氏、浅の芳明氏、三浦鯉登氏
- 5日 エイケン夏休みアニメ上映会「キャプテン」
- 6日 第8回ティーンズイベント・こみ10!! 「THE ビブリオバトル おススメ! ライトノベル・コミック」
- 12日 エイケン夏休みアニメ上映会「鉄人28号」
- 19日 エイケン夏休みアニメ上映会「ガラスの仮面」
- 20日 エイケン夏休みアニメ上映会「忍風カムイ外伝」
- 23日 おたのしみ会「スペシャルおはなし会~こわーいおはなし会~」
- 24日 影絵劇と絵本「はらぺこプンタ」影絵劇団かしの樹
- 26日 「星空朗読・演奏会 ほし×こえ×おと」池田洋子氏、浅の芳明氏、三浦鯉登氏
- 26日 講演会「誰もが使える図書館を実現するために」埼玉県立久喜図書館員、明治大学兼任講師、日本図書館協会障がい者サービス委員会委員 佐藤聖一氏
- 27日 エイケン夏休みアニメ上映会「UFO戦士ダイアポロン」
- 28日 「絵本ライブ」主催：荒教研図書館教育部 イベント絵本作家 平田昌宏氏、絵本画家 平田景氏
- 9月 2日 講演会「子どもと本との出会いを助ける—読み聞かせ・お話を語ること」公益財団法人東京子ども図書館職員 床井文子氏
- 10月29日 「こどもと一緒に!楽しい野菜づくり講座」農山漁村文化協会 能勢裕子氏
- 11月 5日 吉村昭記念文学館・福井県ふるさと文学館「おしどり文学館協定」締結式
- 26日 吉村昭講演録を聴く「解体新書の周辺」協力：角館図書館後援会、新潮社、仙北市学習資料館・イベント交流館(新潮社記念文学館)
- 12月 3日 第9回ティーンズイベント・こみ10!!「わくわく探検! ゆいの森~サーカスパフォーマンスで謎を解け!~」1部出演：くるくるシルク
- 17日 「子ども星空学習」
- 24日 「クリスマス会」

【平成 30 年】

- 1月 4日 「日本舞踊ショー」 藤川流家元 藤川澄十郎氏
- 14日 「子ども星空学習」
- 26日 「第十回柳田邦男絵本大賞 表彰式・講演会」 ノンフィクション作家 柳田邦男氏
- 3月10日 子ども映画上映会「ちえりとチェリー」と「チェブラーシカ」
- 17日 「落語会」出演：学習院大学落語研究会
- 18日 「東京メトロの春まつり」主催：東京メトロ
- 25日 講演会「逢坂剛講演会 開成いまむかし」作家 逢坂剛氏

・1階遊びラウンジ・おはなしの部屋等(子育て世代向け)

ゆいの森あらかわ1階遊びラウンジでは、未就学児とその保護者を対象に毎週金曜日午前10時30分～10時45分(平成30年度からは午後15時30分～15時45分も開催)「親子あそびタイム」を開催しています。また、1階おはなしの部屋では、毎週水曜日、職員とボランティアによる「おはなし会」を開催しています。さらに、子育て世代の育児を支援するため、保健師による子育て講座を実施しています。

【平成 29 年】

- 5月26日 子育て講座「乳幼児期の事故予防」
- 6月23日 子育て講座「離乳食の進め方」
- 7月26日 「あなたをサポート！ゆいの森プレママツアー」
- 28日 子育て講座「虫歯予防～仕上げ磨きのコツ～」
- 8月25日 子育て講座「アレルギー予防」
- 10月27日 子育て講座「離乳食の進め方」
- 28日 「出産を迎える方のための読み聞かせ講習会」
- 11月24日 子育て講座「子どもの便秘のお話」
- 12月22日 子育て講座「虫歯予防～仕上げ磨きのコツ～」



親子あそびタイム

【平成 30 年】

- 1月26日 子育て講座「離乳食の進め方」
- 3月10日 「出産を迎える方のための読み聞かせ講習会」元中央区立図書館職員、全日本語リネットワーク 副理事 植田たい子氏

・2階ワークショップルーム、学びラウンジ等(乳幼児・小中学生向け)

ゆいの森あらかわでは、荒川区立の小学校(24校)の4年生を対象に「あらかわ環境・未来体験学習」として、宇宙や星座について学べる星空学習、遊び感覚で学べる体験キット、大きなデジタル地球儀を体験してもらいました。

【平成 29 年】

- 7月15日 「図書館を使った調べる学習チャレンジ講座」
- 16日 「図書館を使った調べる学習チャレンジ講座」
- 22日 「豆苗・バジル栽培ワークショップ」
- 29日 おたのしみ会「しかけ絵本をつくろう～メグゲンドルファーによるしかけ絵本教室～」
- 8月 5日 おたのしみ会「絵本館でトロールに変身だ！～『三びきのやぎのらがらどん』～」
- 6日 「ロボットプログラミング体験ワークショップ」
- 20日 「ロボットプログラミング体験ワークショップ」
- 23日 おたのしみ会「スペシャルおはなし会～こわーいおはなし会～」
- 10月14日 「影絵ワークショップ」
- 11月 4日 「地球ワークショップ」
- 18日 「地球ワークショップ」
- 19日 「体験ワークショップ 岩石と鉱物を観察しよう」

12月 2日 「地球ワークショップ」

16日 「地球ワークショップ」

【平成 30 年】

1月20日 「科学工作ワークショップ」

2月 3日 「科学工作ワークショップ」

4日 「しかけ絵本教室」

18日 「体験ワークショップ版画刷りを体験しよう」

3月11日 地球教室「地球目線で防災・減災を考える」

21日 「もうすぐ1年生」

24日 「プログラミングワークショップ」

25日 「影絵ワークショップ」

31日 「科学実験ゼミナール」



影絵ワークショップ

○平成29年度体験キット貸出件数

(単位:件)

体験キット種類	貸出件数	体験キット種類	貸出件数
明かりを灯そう	802	こまをまわそう	1,543
磁石に触れよう	1,701	植物を観察しよう	951
色を作ろう	1,318	昔の文字で遊ぼう	680
歯車を回そう	1,363	錯覚を体験しよう	760
静電気をつくろう	1,142	お弁当をつくろう	1,888
空気の力を知ろう	2,521	荒川区を見てみよう	593
合 計			15,262

・その他のイベント

【平成 29 年】

7月21日～ 8月31日 「読書ラリー」

9月22日～ 1月31日 「入門編 音訳者養成講座(初級)」

9月22日 「大人のためのおはなし会ろうそくの灯りのもとでおはなしの世界を楽しんでみませんか？」

11月 1日～12月 6日 「おはなし(ストーリーテリング・素話)ボランティア養成入門講座」

出演:西村 敦子氏 沙羅の樹文庫(伊豆・大室高原)主宰

11月 1日～11月30日 「ライブラリーウォーキング」

【平成 30 年】

1月15日～ 2月20日 「読み聞かせボランティア入門講座」絵本の部 / 児玉 ひろ美氏(JPIC 読書アドバイザー)、紙芝居の部 / 江森 隆子氏(紙芝居文化推進協議会事務局長)

3月 1日～ 3月31日 「布の絵本づくりボランティア入門講座」ぐるーぷ・もこもこ、楽々(ら)の会

○平成 29 年度の企画展示

ゆいの森あらかわ3階企画展示室では、さまざまな展示を行いました。

・吉村昭記念文学館開館記念企画展 映像化された吉村作品の世界

(前期:平成 29 年 3 月 26 日～5 月 17 日、後期:5 月 19 日～7 月 23 日)

併せて、吉村昭原作の映画、「密会」と「桜田門外ノ変」の上映も実施。

・エイケンアニメ展～あの名作は荒川区で生まれた～(平成 29 年 7 月 29 日～10 月 9 日)

・吉村昭生誕90周年記念企画展 吉村昭とふるさとあらかわ～生い立ちとその作品世界～(平成 29 年 10 月 28 日～12 月 10 日)

併せて、文学館学芸員による展示解説も実施(平成 29 年 11 月 18 日、12 月 7 日)

・昭和の荒川 懐かしの写真展 (平成 30 年 1 月 14 日～7 月 8 日)

ウ 吉村昭記念文学館

吉村昭記念文学館は、吉村昭(昭和2年～平成18年)の功績を顕彰し、吉村文学を契機として幅広い文化領域と連携し、区の文化のさらなる振興へ寄与することを目指しています。

○吉村昭記念文学館の目的

・吉村昭の功績を顕彰し、その作品世界を研究する

吉村文学に関する研究拠点として、関連資料の収集・保存・公開をはじめとする様々な活動を展開することにより、吉村の作品が、広く、永く、読み継がれることに貢献します。

・吉村文学に親しみ、文学を通して心を育む場を作る

様々なテーマを持つ吉村文学に親しむとともに、吉村文学を契機として更に広範な文学に親しみ、心を豊かにし、知的好奇心を満足させることができる空間を提供します。

・吉村文学を契機として、幅広い文化領域と連携し、荒川区における文化の醸成を図る

吉村文学を核として、広範な文化領域とも連携した事業を展開し、区民の文化活動の活性化と荒川区における文化の醸成に寄与します。

・吉村文学を育んだ荒川区の魅力を内外に発信する

日本各地はもとより海外にも及ぶ吉村文学の舞台。これらの地域や周辺地域と交流、連携を図りながら、小説家、吉村昭の功績とその作品世界、そして、吉村氏を育んだ荒川区の魅力を内外に紹介します。

○フロアマップ



○常設展示

・展示ゾーン

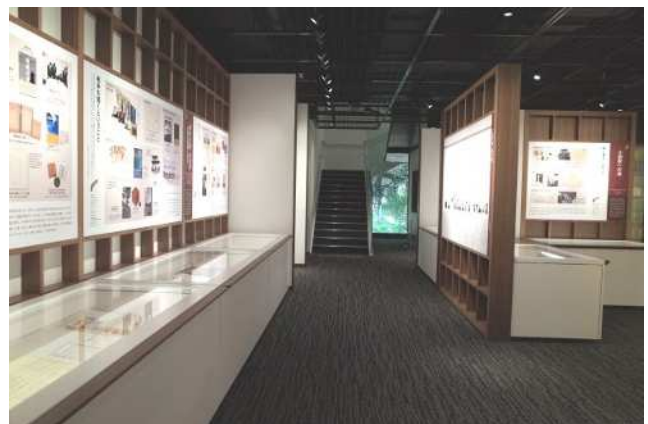
荒川区出身の小説家、吉村昭の生涯をさまざまな資料とともに紹介します。

吉村は、昭和2年5月1日、東京府北豊島郡日暮里町大字谷中本(現東京都荒川区東日暮里六丁目)に生まれました。そして、昭和20年4月13日の空襲で家が焼失するまでの18年間で荒川区で過ごしました。幼少の頃から、家族の死や戦争、そして、自らも死の危険を伴う肋骨切除の手術を経験します。時代が大きく変化の中で、こうした体験は、若い吉村の脳裏に深く刻み込まれ、小説家を志す動機となりました。

吉村は、「死とはなにか」「生とはなにか」を主題に人間の本質を探究し、数多くの短篇・長篇の作品を執筆しました。常設展示では、自筆原稿、ノート、書簡、初出誌、著作、写真、愛用品などにより、吉村の作品世界や創作背景を紐解きます。



エントランス



常設展示室

・書斎再現展示

吉村が昭和53年から亡くなる平成18年まで使用していた書斎を再現展示しています。書棚にある書籍は、吉村が生前に使っていたものをほぼそのままの配置で展示しています。



・映像コーナー

荒川区では、平成25年度から4か年に分けて、津村節子氏や吉村と親交があった編集者、作家、取材先で出会った方々を対象にインタビューを行い、証言映像として記録してきました。このコーナーでは、証言映像のほか、作品や人柄を紹介した映像など、全10作品をご自由に視聴できます。

No	分類	映像タイトル	時間
1	吉村昭とは	作家 吉村昭の生涯	3:02
2		人間の「生」を見つめて 短篇小説と長篇小説	3:18
3		人間の「生」を見つめて 吉村昭の随筆	2:49
4		吉村昭と津村節子	3:16
5	紹介映像	吉村昭とふるさと「あらかわ」	14:26
6	証言映像	北へ注がれる視線～吉村昭と北海道～	15:03
7		奥深い歴史を紐解く～吉村昭と長崎～	14:54
8		証言 作家 吉村昭	11:53
9		編集者が語る 吉村昭の作品世界	13:02
10		瀬戸内寂聴・津村節子 吉村昭を語る	17:07

・吉村昭著作閲覧コーナー

このコーナーでは、吉村の著作や当館の刊行物を閲覧できます。なお、図書の貸出は、3階「吉村昭著作・関連図書コーナー」をご利用ください。

○特集コーナー

・自然災害と人間の営み―「三陸海岸大津波」と「関東大震災」―

自然災害をテーマにした吉村の代表的な作品「三陸海岸大津波」(原題「海の壁」)と「関東大震災」を紹介し、これらの作品は、丹念な証言収集を経て著されており、その調査過程を自筆ノートやメモとともにたどります。

また、全国文学館協議会の第6回(2017年度)共同展示「3.11文学館からのメッセージ」(期間:平成30年2月16日～6月20日)に参加しました。

○企画展

・映像化された吉村作品の世界(前期:平成29年3月26日～5月17日、後期:5月19日～7月23日)

吉村は、少年時代より映画や役者に魅せられ、映画監督を志しました。その夢は、病気の影響で断念せざるを得ませんでしたが、後に小説家として発表した作品は、次々と映像化されていきました。

平成18年に79年の生涯に幕を降ろしてもなお、吉村作品の映像化は続き、その魅力は今も色あせることなく、現在の私たちを惹きつけてやみません。開館記念企画展では、吉村と映画の関わりに触れながら、映像化された作品に焦点を当て、作品から広がる世界をご紹介します。

併せて、大人のためのミニ上映会「密会」(昭和34年公開作品)、「桜田門外ノ変」(平成22年公開作品)を開催しました。

・吉村昭とふるさとあらかわ～生い立ちとその作品世界～(期間:平成29年10月28日～12月10日)

荒川区で過ごした幼少期から青年期にかけての写真やゆかりの作品などから吉村の原点をたどり、自筆原稿や作品に関連する挿絵を通して、吉村の描いた作品世界を紹介しました。

あわせて、文学館学芸員による展示解説(平成29年11月18日、12月7日)、吉村昭講演録を聴く「解体新

書の周辺」(平成29年11月26日)を開催しました。

○講演会

・「事実のおもしろさ、嘘のおもしろさ - 北海道・樺戸監獄をめぐるドラマ - 」(平成29年4月22日)

跡見学園理事長・森鷗外記念館(津和野)館長 山崎一穎氏に、吉村昭「赤い人」と山田風太郎「地の果ての獄」との対比を通して、小説の虚実のおもしろさを語っていただきました。

・「文化を楽しむ - 博物館の成り立ちや楽しみ方 - 」(平成29年5月13日)

東京国立博物館長 銭谷真美氏に、生涯学習の大切さとは何か、また、博物館の成り立ちや意義、博物館の楽しみ方について語っていただきました。

○吉村昭記念文学館・日本文藝家協会共催シンポジウム

「漂流民から始まった対外関係」- 吉村昭を再読する - (平成29年7月17日)

出演:作家・翻訳家・漂流者を含む日米交流史研究家 フレデリック・ショット氏、作家 石田千氏、作家 関川夏央氏

吉村作品「海の祭礼」「冬の鷹」に描かれた、鎖国下における日本人の異文化への強い憧れと知識欲について語り合いました。

○吉村昭記念文学館・福井県ふるさと文学館「おしどり文学館協定」

平成29年11月5日、「吉村昭記念文学館」と「福井県ふるさと文学館」は、「おしどり文学館協定」を締結しました。当日は立会人として、吉村の妻で、ゆいの森あらかわ名誉館長の芥川賞作家、津村節子氏にもご出席いただきました。

津村氏は福井県のご出身であり、「福井県ふるさと文学館」の特別館長も務められています。

締結式では、西川一誠福井県知事と西川太一郎荒川区長・特別区長会会長が協定書に署名をし、立会人の津村節子氏にも署名をしていただきました。

吉村・津村夫妻は文壇でも仲の良いことが知られており、仲睦まじい夫婦の象徴である「おしどり」に倣い、両文学館も手を携えて協力していこうと「おしどり文学館協定」を締結しました。

夫婦作家に関係する文学館同士の協定は全国で初めてのことであり、吉村・津村夫妻の結婚記念日に合わせて結びました。

両館では協定締結を記念し、平成29年12月20日まで「おしどり文学館協定」締結記念の展示を開催しました。

今後は展示の共同開催、資料の相互貸借、住民や職員の交流等を行っていく予定です。



○落語会(平成30年3月17日)

吉村ゆかりの学習院大学落語研究会による落語会を開催しました。

吉村は中学生の頃から落語に親しみ、上野の寄席に通っていました。また、学習院大学文芸部に所属していた時には、同人雑誌の印刷費を補うため古典落語鑑賞会を開催するなど、落語とは深い関わりがありました。

○吉村昭記念文学館友の会

荒川区では、「吉村昭記念文学館」の情報を全国に広く発信していくとともに、この文学館が、全国の皆様から吉村文学の神髄に触れることのできる場として親しまれ、地域文化の醸成に貢献する施設となるようご支援いただくことを目的として、「吉村昭記念文学館友の会」を設立し、会員を募集しています。

会員期間は、毎年度更新制とし、年度の末日(3月31日)までが会員期間となります。

年会費 個人会員 1,000 円 法人会員 3,000 円 賛助会員1口 2,000 円より

賛助会員は、友の会の趣旨に賛同し、寄附により活動を支援していただける個人・法人の方を対象。賛助会費は、文学館の運営費として活用いたします。

○吉村昭記念文学館友の会会員数 (平成30年3月31日現在)

	個人会員・法人会員	賛助会員	合計
会員数	310	94	404

吉村昭記念文学館友の会設立趣意書

荒川区出身の作家・吉村昭氏は、徹底した取材と情感を抑えた文体による作品を数多く執筆し、「戦艦武蔵」や「三陸海岸大津波」などの記録文学、そして、「ポーツマスの旗」や「彰義隊」などの歴史文学の分野で我が国の文壇に確固たる地位を築きました。

吉村氏は、多感な時期を過ごした“ふるさと”である荒川区に対する強い思いを持ち続け、随筆や小説にその思いを度々記しています。

荒川区では、吉村氏の功績を後世に伝え、吉村文学を通して真実を見極める眼差しを学び、より多くの方々が文学に親しむとともに、荒川区を知り、郷土愛を育める場として、(仮称)吉村昭記念文学館の検討を重ねておりました。

この度、この文学館の設置目的を十分に満たし、さらに、図書館のような施設との併設を強く望んでおられた吉村氏の御遺志を尊重し、荒川二丁目に整備する複合施設に、平成29年春、文学館を開設することとなりました。

この施設は、全ての世代が活用できる図書館と、未来を託す子どもたちの施設と文学館が融合することにより、これまでの文学館の事業だけでなく、新しい事業の展開を目指しています。

私たちは、この文学館が全国の皆様から吉村文学の真髄に触れることのできる場として親しまれ、地域の文化の醸成に貢献する施設となることを支援するため、「吉村昭記念文学館友の会」を設立します。

平成27年 3月 7日

発 起 人

西川 太一郎 (特別区長会会長・荒川区長)	瀬戸内 寂聴 (作 家)
山 崎 一 穎 (跡見学園理事長)	逢 坂 剛 (作 家)

エ 地域における読書環境の拡充

○図書サービスステーション

近くに図書館が無く、図書館サービスが十分行き届きにくいと思われる地域でのサービスを充実するため、現在、2箇所の図書サービスステーションを設置しています。

図書サービスステーションでは、区立図書館に所蔵しているすべての図書・雑誌・CD等の資料を借りたり、返したりすることができます。開館時間は他の地域館と同じく、火曜～金曜は9時30分から19時30分まで、土曜・日曜・祝日は9時30分から17時まで。休館日は、月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日)、年末年始、月1回の館内整理日です。

汐入図書サービスステーションは、南千住図書館の分室として、平成19年9月8日にべるぼーと汐入東館内に開設しました。この施設は、子育て世代を中心に人口が急増している汐入地域に位置し、利用者数が非常に多いことから、平成22年12月18日にフロアを拡張するとともに、蔵書の追加を行いました。さらに、拡張したフロア部分には「柳田邦男さんおすすめ絵本コーナー」を設置しました。また、同日付けで、社会福祉協議会が運営する「汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン」が隣接して開設されました。

また、平成25年10月1日には、書架を増設し、文庫本や実用書、育児書などを中心に2,500冊程度蔵書を増やし、座って読める席も8席に増えました。

冠新道図書サービスステーションは、日暮里図書館の分室として、平成21年11月14日に冠新道商興会の一角に開設しました。

区では荒川区子ども読書活動推進計画(第三次)における施策の柱の一つとして「読書活動を地域の活性化につなげるため、地域の担い手の育成と読書環境づくりを推進する」ことを掲げ、「地域における読書環境の拡充」を重点事業とし、今後も、地域図書館のあり方と合わせて、図書サービスステーション、図書サービススポットの設置について検討していきます。

○平成28・29年度 図書サービスステーション利用状況

		合計実績		一日当たり実績	
		28年度	29年度	28年度	29年度
汐入	登録者数(人)	4,370	5,010	15	17
	入館者数(人)	164,362	165,892	550	555
	貸出利用者数(人)	70,976	59,223	238	199
	個人貸出点数(点)	175,681	176,552	588	591
	図書蔵書冊数(冊)	13,795	14,205		
冠新道	登録者数(人)	1,997	2,440	7	9
	入館者数(人)	61,721	63,006	207	211
	貸出利用者数(人)	38,418	32,714	129	110
	個人貸出点数(点)	101,016	104,366	338	350
	図書蔵書冊数(冊)	11,888	11,563		

○あらかわ街なか図書館

荒川区では、平成30年5月27日、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を行い、「本が身近にあるまちづくり」を積極的に進めています。

「あらかわ街なか図書館」は、区や民間の施設に本棚や書架を設置し、区民の誰もが、いつでも、身近に本に触れられる場を提供するものです。

平成30年6月、荒川区役所1階 戸籍住民課待合席、生涯学習センター1階 情報提供コーナー、子ども家庭支援センター1階 子育て交流サロン内、あらかわエコセンター2階 エコカフェ内に「あらかわ街なか図書館」を開設し、順次整備を行っていきます。



2 図書館業務の概要

荒川区立図書館は、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、区民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした区民の生涯学習の拠点施設の一つです。この目的のため、区内の5つの図書館と2つの分室が一つのシステムとして区民に資料を提供し、知的創造空間として活動しています。

(1) 図書館の利用

荒川区立図書館をはじめて利用する際には、免許証や健康保険証など住所の分かるものを確認して、図書館利用カードを発行しています。住所が確認できれば、どなたでも登録できます。1枚の図書館利用カードで区内のすべての図書館が利用できます。

(2) 休館日・開館時間

○ ゆいの森あらかわ(中央図書館)

開館時間 9時30分から20時30分まで

休館日 第3木曜日、年5日間の特別整理日、保守点検休館日、年末年始

○ 南千住図書館

開館時間 火曜日から土曜日までは9時30分から19時30分

日曜日・祝日・臨時開館日は、9時30分から17時00分。

夏休み期間中である8月の最後の2週の月曜は臨時開館しています。

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日の館内整理日、年4日間の特別整理日、年末年始

○ 尾久図書館、汐入図書サービスステーション

開館時間 火曜日から金曜日までは9時30分から19時30分

土曜日・日曜日・祝日・臨時開館日は、9時30分から17時00分。

夏休み期間中である8月の最後の2週の月曜は臨時開館しています。

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日の館内整理日、年4日間の特別整理日、年末年始

○ 町屋図書館、日暮里図書館、冠新道図書サービスステーション

開館時間 火曜日から金曜日までは9時30分から19時30分

土曜日・日曜日・祝日・臨時開館日は、9時30分から17時00分。

夏休み期間中である8月の最後の2週の月曜は臨時開館しています。

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日の館内整理日、年4日間の特別整理日、年末年始

(3) 図書館資料の収集

荒川区立図書館は、荒川区立図書館資料収集要綱で「公立図書館の役割は、国民の等しく教育を受ける権利を保障し、社会教育の機会及び環境を醸成するために、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資すること」にあるとしています。これを踏まえ、公立図書館の役割を果たすため、地域の事情や区民の希望に沿うよう、約85万冊の図書・地域行政資料・雑誌、新聞、障がい者サービス資料、約5万点の視聴覚資料などの図書資料の収集を行い、区

民に提供しています。

(4) 図書館資料の貸出

図書、雑誌のバックナンバーは15日間で合計30冊まで、CD・カセットテープは15日間で合計5点まで、ビデオテープ・DVDは8日間で合計2点まで借りることができます。

1日2便の配本車を運行することにより、区内のどの図書館からも借りられ、また、どの図書館へも返すことができます。

図書館が閉まっているときは、図書・雑誌を返却ポストに返すことができます。ただし、CD・カセットテープ・ビデオテープ・DVDは壊れやすいため、カウンターへ直接返却していただいています。

なお、荒川区立図書館は昭和63年以来、23区中唯一の貸出冊数制限なしを維持しながら、一方で、一部利用者による長期占有や長期延滞が一向に減らないことに対し、督促等の強化に努めてきました。しかしながら、議会、包括外部監査や区民の皆様からご指摘いただいたように、貸出冊数の制限を設けず、返却していない利用者に対して新たな貸出しを行うことは、図書館の運営に支障をきたすとともに、多額の損失を発生させる原因になります。そのため、公平な区民サービスを実現するため、平成21年10月1日から図書の貸出冊数を一人合計30冊までに変更し、さらに、一定期間延滞がある場合には一律に貸出、予約、予約変更、利用者カード再発行等を停止することになりました。

また、ゆいの森あらかわの開館時から、ご利用者自身で資料の貸出処理ができる自動貸出機をゆいの森あらかわと南千住図書館に設置し、専用の図書館通帳に読書履歴を印字する図書館通帳機を全ての図書館に設置しました。



(5) 予約サービス

図書、雑誌、またCDなどの視聴覚資料(AV資料)については、自宅のパソコンや携帯電話によるインターネット、館内の利用者用端末から予約することができ、受取館を指定することができます。

予約資料が区内の他館に在庫している場合は、取り寄せを行い、受取を希望された館で借りることができ、資料が準備出来次第、メール・電話等で連絡します。取置き期間は8日間(取置期限日が休館の場合は翌日まで)です。

予約資料が貸出中の場合は、資料が返却され次第、予約登録順に連絡します。

未所蔵の図書のリクエストは、図書館資料収集要綱の規程に沿った資料については購入するか、第二ブロック(文京区・北区・台東区)や他区、都立中央図書館等から協力借受により取寄せて貸出します。また、未所蔵の雑誌のリクエストは、第二ブロックや他区等から協力借受により取寄せて貸出します。荒川区立図書館は、第二ブロックの図書館と相互協力協定を締結し、互いに協力借受・貸出を行うとともに、雑誌を分担保存しています。

予約できる点数は、図書・雑誌は20冊まで、CD・カセットテープは合計5点まで、ビデオテープ・DVDは合計2点までとなっています。

○平成29年度 予約受付点数

(単位:点)

種別	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
図書	122,483	72,186	59,590	49,894	53,555	42,067	43,267	443,042
雑誌	8,750	10,953	4,140	5,344	2,444	4,581	3,599	39,811
A V	14,822	11,482	9,287	8,916	7,360	4,122	4,256	60,245
その他	4,592	3,065	3,223	2,015	3,044	3,131	2,790	21,860
合計	150,647	97,686	76,240	66,169	66,403	53,901	53,912	564,958

○平成29年度 協力借受・協力貸出点数実績

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
協力借受	1,198	1,092	842	952	1,720	4	43	5,851
協力貸出	3,840	427	264	251	167	0	2	4,951

(6) 視聴覚サービス

ア 個人貸出

視聴覚資料(AV資料)について、ゆいの森あらかわ(中央図書館)ではCD・DVDを、南千住図書館ではCD・カセットテープ・ビデオテープ・DVDを、他の3館ではCDを所蔵しています。

CD・カセットテープは15日間で合計5点まで、ビデオテープ・DVDは8日間で合計2点まで、区内のどの図書館からも借りられ、また、どの図書館へも返すことができます。

○平成29年度 視聴覚資料(AV資料)所蔵点数

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
C D	10,570	12,358	7,637	7,627	5,995	0	0	44,187
カセッテープ	0	1,992	0	0	0	0	0	1,992
ビデオテープ	0	1,799	0	0	0	0	0	1,799
D V D	1,515	1,805	0	0	0	0	0	3,320
16ミリフィルム	0	919	0	0	0	0	0	919
学校教育用ビデオ・DVD	75	77	0	0	0	0	0	152
合計	12,160	18,950	7,637	7,627	5,995	0	0	52,369

○平成29年度 視聴覚資料(AV資料)個人貸出点数

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
C D	66,561	39,602	22,430	14,635	17,768	5,391	3,982	170,369
カセッテープ	34	1,019	42	25	91	29	2	1,242
ビデオテープ	40	248	18	25	131	6	31	499
D V D	12,926	11,136	666	476	879	389	328	26,800
合計	79,561	52,005	23,156	15,161	18,869	5,815	4,343	198,910

イ 16ミリフィルムなどの団体貸出

南千住図書館では、学校・町会・PTAなどの地域の団体、グループに対し、16ミリフィルムや学校教育用ビデオ・DVDを貸出しています。16ミリフィルムは5日間5点まで、学校教育用ビデオ・DVDは5日間3点まで借りることができます。また、16ミリフィルム用映写機を8台所蔵し16ミリフィルムと合わせて団体貸出しています。

(7) レファレンスサービス

「どんな資料がありますか」「こんな資料はありますか」「この事柄はどの資料に載っていますか」等、区民の調査研究や調べものに対して、参考資料を調べたり、資料と一緒に探したり、資料リストを提供したりする等して、

調べもののアドバイスのためのサービスを行っています。

また、図書館HP上でメールによるレファレンスを行うほか、調べものに役立つサイトをリンク集に掲載しています。

(8) 地域行政資料の収集保存

区内各図書館では、区民による著作、郷土荒川に関する資料や東京都及び荒川区で発行した行政関連資料の収集保存に努めています。南千住図書館併設の荒川ふるさと文化館では、荒川区に関する考古・歴史・民俗資料を荒川区の通史に基づき、常設展示室や企画展示室で展示公開しています。

(9) 障がい者サービス

ア 障がい者サービス資料(HS資料)

目の不自由な方等のために、録音図書、テープ雑誌、点字図書など様々な資料を用意しています。

録音図書については、利用者からのリクエスト等により選んだ本を、著作者の承諾を得てからボランティアに依頼して製作しています。また、製作できる録音図書には、限りがあるため、全国の点字図書館や公立図書館と相互貸借しています。これまで録音図書はカセットテープで製作してきましたが、従来の録音機やダビング機などの機器類が製造中止となり、また、全国的にもデジタル化が進んでいるため、平成20年度から利便性・耐久性・保管に優れたデジタル録音方式のDAISY化を進めています。

DAISYとは、Digital Accessible Information System の略で、近年、目の不自由な方などのために、カセットテープに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として普及しており、専用の機械「プレクストーク」やパソコンで再生することができます。

平成29年度のデジ図書(雑誌含む)の貸出点数は1,422点でした。

イ 対面音訳サービス

目の不自由な方に、館内で職員又は音訳者が資料を直接読むサービスを行っています。

ウ 宅配・郵送サービス

何らかの障がいがあり図書館への来館が困難な方に、図書、視聴覚資料や障がい者サービス資料等を職員が自宅まで配達又は郵送するサービスを行っています。貸出期間は1か月となっています。

○平成29年度 障がい者サービス資料(HS資料)所蔵点数

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合 計
DASIIY 録 音 図 書	422	3	0	0	16			441
録 音 図 書	1,435	33	13	5	1	0	0	1,487
点 字 図 書	1,009	3	13	16	1	0	0	1,042
テ ー プ 雑 誌	14	0	0	0	0	0	0	14
DAISY 雑 誌	25	1	1	0	2	0	0	29
そ の 他	195	7	1	3	4	0	0	210
合 計	3,100	47	28	24	24	0	0	3,223

○平成29年度 障がい者サービス利用状況

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合 計
登 録 者 数 (人)	28	43	29	22	16	2	2	142
宅 配	実 人 数 (人)	4	0	8	3	6	0	22
	宅 配 回 数 (回)	55	0	62	81	73	0	283
	貸 出 資 料 数 (点)	814	0	361	459	1,190	0	2,911
郵 送	実 人 数 (人)	3	1	0	2	0	0	6
	宅 配 回 数 (回)	72	45	0	24	0	0	141
	貸 出 資 料 数 (点)	117	48	0	86	0	0	251
対 面 音 訊	実 人 数 (人)	2	1	0	1	0	0	4
	延 人 数 (人)	45	5	0	3	0	0	53
DAISY録音図書貸出点数(点)		686	44	53	177	97	0	1,162
録 音 図 書 貸 出 点 数 (点)		4	16	0	22	7	0	49
テーブ雑誌貸出点数(点)		0	0	0	0	0	0	0
DAISY雑誌貸出点数(点)		135	0	33	36	27	0	260
点字図書貸出点数(点)		8	0	0	0	0	0	8
そ の 他 (点)		11	11	0	1	7	1	37
貸 出 点 数 合 計 (点)		844	71	86	236	138	1	1,516

(10) 一般向けサービス

一般向けサービスを充実させるために、日本の昔話や世界の童話等、大人が楽しめる「大人のためのおはなし会」を平成25年度から実施しています。

○平成29年度 大人のためのおはなし会の実施実績

日程	会場	参加者数	内容
5月30日(火)	南千住図書館	28名	グリーンハイム荒川ブックトーク
7月28日(金)	南千住図書館	29名	グリーンハイム荒川ブックトーク
10月22日(日)	ゆいの森あらかわ	17名	「火の鳥と王女ワシリーサ」他
10月31日(火)	南千住図書館	41名	グリーンハイム荒川ブックトーク
11月24日(金)	町屋図書館	8名	「上を向いて歩こう」鑑賞・考察
12月16日(土)	町屋図書館	10名	ポケットさんによる素話
1月12日(金)	尾久図書館	28名	尾久落語会「初天神」
1月28日(日)	尾久図書館	14名	「ゆきひめ」他
2月12日(月)	南千住図書館	60名	16ミリフィルム上映会
全館合計		235名	

(11) ビジネス支援サービス

ゆいの森あらかわでは、経営コンサルタントや税理士などの専門家による、創業支援や融資利用に関する相談を行って設けています。

	税務相談コンシェルジュ ～税金に関わるサポート～	中小企業よろず相談コンシェルジュ ～事業活動のサポート～
開 設 日 時	毎週火曜日 午後1時から4時まで	毎月第1・第3水曜日(祝日を除く) 午後1時から4時まで
対 象	区内の中小・小規模事業者など	区内の中小・小規模事業者など
相 談 内 容	決算・記帳事務、財務諸表・税務書類作成、 税務申告、節税対策、法人成りなど	経営改善、事業承継、商品開発、ブランディング、 販路開拓、新事業、新分野進出、人材育成など
コンシェルジュ	東京税理士会荒川支部	MACCシニアコーディネータ

また、区民のニーズに応え、地域産業の活性化を支援するため、ゆいの森あらかわでは、ビジネス関連パスファインダー（調べ案内）やデータベース等を活用し、就労・起業等を支援するビジネス支援コーナーを4階に設置しました。さらに、ビジネス本コーナーを南千住図書館では平成14年度から、平成19年度には区立図書館全館にビジネス本コーナーを設置しました。平成24年度より、産業経済部と連携して、区が実施する就労や起業に関する講座において図書館のビジネス本コーナーをPRするとともに、事業者の創意工夫や創業、起業を後押しする環境を整備するといったビジネス支援に力を入れています。

(12) 多文化サービス

平成30年1月1日現在、荒川区の住民基本台帳人口214,890人の中、外国人住民は、18,674人となっています。国籍別では、中国、韓国・朝鮮、ベトナム、ネパール、フィリピンが多く、大勢の方が区内の日本語学校に通っています。

区は現在、オーストリア共和国ウィーン市ドナウシュタット区、大韓民国済州特別自治道済州市、中華人民共和国大連市中山区と交流都市提携を行っており、草の根の国際交流を推進しています。

荒川区立図書館は、区に住み、区を訪れる外国人、とりわけ、英語圏・ハングル・中国語圏の方々に対し、母国語資料を収集・貸出して多文化サービスを提供するとともに、これらの言語を学びたい利用者への支援も行うことで国際交流を深めていくよう努めています。

平成25年度より外国語ボランティア等の協力を得て、「外国語のおはなし会」を実施しています。

○平成29年度 外国語図書言語別蔵書点数

(単位:点)

	言語区分	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
一般書 (点)	英語	2,206	2,275	1,067	521	290	0	0	6,359
	ハングル	796	613	171	5	654	0	0	2,239
	中国語	80	279	180	0	36	0	0	575
	その他言語	525	261	30	22	90	0	0	928
	一般書計	3,607	3,428	1,448	548	1,070	0	0	10,101
児童書・絵本 (点)	英語	514	466	194	282	115	0	0	1,571
	ハングル	197	148	37	29	372	0	0	783
	中国語	118	75	83	13	93	0	0	382
	その他言語	120	27	19	70	62	9	8	315
	児童書計	949	716	333	394	642	9	8	3,051
外国語図書合計(点)		4,556	4,144	1,781	942	1,712	9	8	13,152

○平成29年度 外国語図書蔵書点数・貸出点数

<一般書>

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	全館合計
蔵書点数	3,607	3,428	1,448	548	1,070	0	0	10,101
年間貸出点数	710	1,088	333	231	849	151	334	3,696

<児童書・絵本>

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	全館合計
蔵書点数	949	716	333	394	642	9	8	3,051
年間貸出点数	1,969	669	365	94	314	147	235	3,793

○平成29年度 外国語のおはなし会実施実績

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	合計
実施回数(回)	1	6	12	5	0	24
参加人数(人)	29	85	105	47	0	266
内 子 ども	14	47	47	31	0	139
訳 大 人	15	38	58	16	0	127

実施言語内訳) 英語:18回 ハングル:4回 ドイツ語:2回

(13) 団体貸出事業

区内の学校(クラス単位)、保育園、幼稚園、ひろば館、ふれあい館、地域サークル、職場などのグループに対し、団体貸出を行っています。貸出期間・冊数は1か月間100冊(ただし、小中学校は、50冊程度まで)です。団体の希望により配本車による配本・回収も実施しています。

○平成29年度 登録団体数・貸出点数

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合 計
登 録 団 体 数 (件)	109	443	131	109	126	0	1	919
団 体 貸 出 数 (点)	6,798	11,379	9,762	5,835	8,549	8	412	42,743

○平成29年度 登録団体種別毎利用状況

	保育園	幼稚園	小学校	中学・高校	ひろば館・学童	その他公共	一般団体	合計
登 録 団 体 数 (件)	93	21	401	134	44	183	43	919
団 体 貸 出 数 (点)	4,249	0	22,941	2,024	11,830	816	883	42,743

(14) 図書のリサイクル事業

ア 社会福祉協議会への提供

荒川区立図書館では、除籍された図書・雑誌の中から比較的状态が良く家庭で活用できるものを、社会福祉協議会に寄付しています。社会福祉協議会では、図書館と協力し、区のイベントでリサイクル図書として提供しています。

○平成29年度 図書のリサイクル実績

イベント名	開催日	冊数
川の手あらかわまつり(会場 南千住野球場)	平成29年4月29日(土・祝)	1,014冊
第32回あらかわ福祉まつり(会場 荒川総合スポーツセンター)	平成29年11月11日(土)	401冊
各地区のまつり		2,487冊
合 計		3,902冊

イ シルバー人材センターへのリサイクル図書の提供

シルバー人材センター内に設置された地域に開かれた図書コーナーに、図書館でリサイクル対象となった資料を提供し、図書コーナーの充実を図っています。

ウ リサイクル雑誌の配布

各図書館では年に一度、保存年限を超えた雑誌をリサイクルとして利用者に配布しています。

○平成29年度実績 8,000冊

(15) 住民参加の推進に向けて

区では荒川区子ども読書活動推進計画(第三次)における施策の柱の一つとして「読書活動を地域の活性化につなげるため、地域の担い手の育成と読書環境づくりを推進する」ことを掲げ、「地域での読み聞かせ等の担い手に対する支援」として、荒川区立図書館においてボランティア活動に関心のある区民の方に図書館運営にご参加いただけるよう各種の講座を開催しています。受講後、各分野でボランティアとして活動されています。

ア おはなし会ボランティア養成講座

読み聞かせボランティアに関心のある区民の方を対象にストーリーテリングやおはなし会に必要な知識・技能を修得するための養成講座を開催しています。

○ストーリーテリングボランティア養成講座開催状況

開催日	平成29年11月1日(水)、11月8日(水)、11月22日(水)、11月29日(水)、12月6日(水)の合計5日間
会場	ゆいの森あらかわ
受講者数	15名

○布の絵本づくり講習会開催状況

開催日	平成30年3月1日(木)、3月8日(木)、3月22日(木)、3月29日(木)の合計4日間
会場	ゆいの森あらかわ
受講者数	16名

○読み聞かせボランティア入門講座開催状況

開催日	平成30年1月15日(月)、1月22日(月)、1月29日(月)、2月20日(火)の合計4日間
会場	ゆいの森あらかわ
受講者数	26名

イ 障がい者サービスボランティア養成講座

音訳やデジタイズ図書作成に携わるボランティアの育成と技術向上を図るため、養成講座を開催しています。

○平成29年度養成講座開催状況

音訳者養成講座:平成29年9月から平成30年1月まで 全15回

デジタイズ編集者養成講座:平成30年2月7日(水)、8日(木)、9日(金)

	音訳者養成講座	デジタイズ編集者養成講座
実施回数	15回	3回
受講者数	13名	8名

ウ ボランティアとの連携

区立図書館ではおはなしボランティアとして活動している3グループ(おはなしポケット、おはなしつくしんぼ、赤ずきん)の方々と、定期的に連絡会議を行っています。また、布絵本ボランティア(楽々の会)の方が作成したものを中心に、平成21年7月25日から布絵本の貸出しをしています。

平成29年度の布絵本の所蔵数は79点です。

(16) コピーサービス

図書館所蔵資料の一部について、著作権法の認める範囲でのコピーができます。また、平成25年度からは、カラーコピーもできるようになりました。

○平成29年度 コピーサービス枚数

(単位:枚)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
コピー枚数	47,076	15,382	8,104	6,210	4,618		1,481	82,871
開館日数	340	295	294	294	296	296	296	
一日当たりコピー枚数	138	52	28	21	16		5	

(17) 図書館資料の選択と受入整理

ア 合同選択会議

図書資料の選択は、中央館であるゆいの森あらかわに各館から代表が参加する合同選択会議において行います。資料の収集基準は、「荒川区立図書館資料収集要綱」によります。

選択の手順としては、月曜～土曜の1週間分の日販パターン配本(毎日配本される図書館向け全館分の新刊現物見計らい)を軸に、新刊情報・出版社パンフレット・書評等から選択を行います。また、隔月で一般と児童の臨時合同選択会議を開催し、蔵書構成の見直しや計画購入などによる発注選択や店頭選択を行います。また、年度ごとに全館の雑誌選択を行います。

AV資料については、図書と同様に毎月1回、AV合同選択会議を開催して、新譜情報や専門雑誌等を用いて選択しています。

イ 集中方式による受入整理

荒川区立図書館では、コンピュータ・オンラインシステムを活用するとともに、限られた予算を効率的・効果的に生かすため、分担収集を行い、資料を一元管理して発注受入を集中方式で処理するなど、区民サービスの向上を図っています。

また、市販の書誌データを活用し、コンピュータ・オンラインシステムから書誌事項を検索してデータの共有化を図っています。

配架分類は、利用者が本を探しやすいように、「NDC(日本十進分類法)」を基にした請求記号表に基づいて行っています。

○平成29年度 図書館資料購入受入点数

(単位:点)

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合 計
図書購入受入点数	20,833	6,302	5,884	5,555	6,598	1,328	924	47,424
雑誌購入受入点数	4,280	3,272	2,205	2,357	2,425	363	385	15,287
AV購入受入点数	1,186	597	485	478	478	0	0	3,224

ウ 分担収集

限られた書架スペースの中で常に新鮮な資料構成を維持するために、日常的に除架・除籍を行っています。除籍処理は、「荒川区立図書館資料収集要綱」及び「荒川区立図書館資料取扱規程」に基づき行い、再利用可能なものは、リサイクル図書として区民に還元しています。

平成20年6月から、各館で分担分野を定め、各館の特色ある蔵書づくりを進めています。

○一般図書 分担収集分野

館名	分 野
ゆいの森	行政・法律、ビジネス支援、子育て支援に関する資料、課題解決型図書館としての資料
南千住	芭蕉資料、伝統工芸資料、美術資料、視聴覚資料(所蔵のビデオコレクション、カセットも活用)
尾 久	都電・路面電車、隅田川の水運、鉄道、遊園地に関する資料、医療健康・スポーツに関する資料
町 屋	工業関係のビジネス資料、自然の生態、植物、昆虫や環境に関する資料
日暮里	多文化資料、繊維・ファッションに関するビジネス資料、吉村昭文庫

(18) 情報発信

荒川区立図書館では、図書館ホームページで、図書館紹介、利用案内、開館日・開館時間、新着案内、お知らせ、資料の検索・予約、利用者メニュー(貸出・予約状況照会、パスワード変更)、予約・貸出の多い本、雑誌・新聞・ビデオ・DVD目録、Q & A、メールレファレンス、質問意見、子どものへや、ティーンズのページ、障がい者サービス、リンク集などを情報発信しています。

印刷物としては、児童向けの「図書館大好き」、ティーンズ向け情報紙「ぺら」を毎月発行するほかに、一般向

け「図書館利用案内」、「としょかんカレンダー」、ブックスタート用「あかちゃんといっしょ」、「てくてくよむよむ」、小学校低学年向け「ようこそとしょかんへ」、「どれにしようかな」を発行しました。これらのリーフレット類は図書館のカウンターに常備するほか、区内の学校、保育園、幼稚園等に配布しています。